

電子資料

蔵書目録

雑誌全てと約245万冊の図書が検索できます。

<http://opac.library.osaka-u.ac.jp/>

電子ジャーナル

約16,000タイトルが利用できます。

<http://sfx.usaco.co.jp/osaka/az>

データベース

40種類以上のDBが利用できます。

<http://www.library.osaka-u.ac.jp/dblist.php>

電子ブック

約17,000タイトルが利用できます。

<http://www.library.osaka-u.ac.jp/ebook.php>

大阪大学学位論文データベース

大阪大学の発行する「博士学位論文:内容の要旨及び審査結果の要旨」を電子化したものです。

第1集(昭和32年度)～収録しています。

<http://gryjh01.library.osaka-u.ac.jp/>

電子展示

貴重図書コレクションを電子化し、公開しています。

<http://www.library.osaka-u.ac.jp/search.php>

学術情報リポジトリ

大阪大学学術情報庫 OUKA (Osaka University Knowledge Archive) は、大阪大学の学術成果ポータルとして本学研究者の学術成果を一括して保管し、公開しています。これにより大阪大学の研究成果を国内外に広く発信し、大学の社会的説明責任の一環を果たしています。

OUKAには、大阪大学の学位論文、紀要掲載論文を中心に、著作権のクリアされた学術雑誌論文等も含めて、平成26年3月31日現在、一次情報のコンテンツ26,053件が収録されています。

<http://ir.library.osaka-u.ac.jp/dspace>

広報

阪大図書館かわらばん(月刊)

ウェブサイト <http://www.library.osaka-u.ac.jp/>

Twitter @OsakaUnivLab

大阪大学図書館報(年2回刊行)

沿革

大阪大学附属図書館

昭和 6年(1931)	大阪帝国大学創立、大阪帝国大学附属図書館を医学部構内に設置
8年(1933)	大阪工業大学の国立移管に伴い、工学部図書分室を開設
21年(1946)	附属図書館が医学部記念会館に移転。医学部・理学部に図書分室を開設
22年(1947)	大阪大学に改称、大阪大学附属図書館となる
23年(1948)	法文学部設立、図書分室を開設
25年(1950)	「大阪大学図書館委員会規程」制定、10図書分室体制
27年(1952)	図書分室を分館と改称。附属図書館は一般教養部南校へ
28年(1953)	附属図書館を一般教養部北校へ移転
35年(1960)	中之島分館竣工、医学部・理学部・歯学部・微生物病研究所・蛋白質研究所・医学部附属病院の各分館を統合 教養部北校・南校の両分館を統合して移転
41年(1966)	平日・土曜日の時間外開館を開始、本館第2期工事
45年(1970)	吹田分館竣工、工学部分館と産業科学研究所分館を統合。本館・3分館(中之島・吹田・薬学部)体制
46年(1971)	本館増築工事完成(現、棟及び書庫棟の一部)、開架図書室の大幅拡張
52年(1977)	中之島分館が医学・生物学系外国雑誌センター館に指定
63年(1988)	学内OPACサービスを開始
平成元年(1989)	CD-ROM情報検索サービスを開始
3年(1991)	中之島分館が吹田地区に移転
4年(1992)	中之島分館・薬学部分館・歯学分室を統合し生命科学分館を設置、本館・2分館(生命科学・吹田)体制
8年(1996)	図書館Webサイトを開設
11年(1999)	附属図書館研究開発室を設置
12年(2000)	本館新堂(現A棟)・改修工事が竣工、理学部図書室・基礎工学部図書室を統合
16年(2004)	国立大学法人へ移行
18年(2006)	一般市民への図書貸出サービスを開始
19年(2007)	大阪外国語大学統合に伴い箕面分館が発足
21年(2009)	総合図書館・生命科学図書館・理工学図書館・外国学図書館と図書館名を変更 総合図書館と理工学図書館にラーニング・commons開設
24年(2012)	外国学図書館にラーニング・commons「るくす」開設 総合図書館にグローバル・commons開設
25年(2013)	生命科学図書館にラーニング・commons開設
大阪外国語大学附属図書館(昭和24年5月～平成19年9月)	
昭和24年(1949)	大阪外国語大学が設置、附属図書館発足
29年(1954)	上八学舎に図書館完成
41年(1966)	新館書庫増設
54年(1979)	箕面市へ大学移転。新図書館完成
平成16年(2004)	AVライブラリーが総合研究棟に移転
19年(2007)	大阪大学統合に伴い、大阪大学附属図書館と統合

大阪大学附属図書館要覧

2014



理念

大阪大学は、その理念・目標に基づき、世界最先端の研究および教育の実現に不可欠な全学的組織として大阪大学附属図書館(以下、「図書館」とする)を設置し、学術情報基盤を完備した知の拠点の構築をめざす。

この任務の遂行のために図書館は、最先端の学術情報、利用者支援サービス、および豊かな学習・教育・研究環境を、学内者はいまでもなく地域・社会の利用者に広く提供し、学内各組織と協力し、学外の学術機関とも積極的に交流して、学術活動の進歩に奉仕する。

(平成20年2月13日 図書館委員会承認)

大阪大学附属図書館

URL:<http://www.library.osaka-u.ac.jp>

総合図書館

〒560-0043 豊中市待兼山町1-4

TEL:06-6850-5067

生命科学図書館

〒565-0871 吹田市山田丘2-3

TEL:06-6879-2415

理工学図書館

〒565-0871 吹田市山田丘2-1

TEL:06-6879-7187

外国学図書館

〒562-8558 箕面市栗生間谷東8-1-1

TEL:072-730-5126

施設

(平成26年5月1日現在)

		総合 図書館	生命科学 図書館	理工学 図書館	外国学 図書館	合計
建物		地上6階	地上4階	地上3階	地上5階	
面積	利用者面積	8,689 ㎡	4,041 ㎡	3,301 ㎡	3,147 ㎡	19,178 ㎡
	書庫面積	5,594 ㎡	0 ㎡	609 ㎡	1,493 ㎡	7,696 ㎡
	業務用面積	1,196 ㎡	1,048 ㎡	360 ㎡	1,157 ㎡	3,761 ㎡
	その他	3,451 ㎡	1,392 ㎡	944 ㎡	1,402 ㎡	7,189 ㎡
計		18,930 ㎡	6,481 ㎡	5,214 ㎡	7,199 ㎡	37,824 ㎡
座席数		1,610 席	363 席	664 席	512 席	3,139 席
利用者端末数		129 台	38 台	44 台	29 台	240 台
収容可能冊数		1,583 千冊	519 千冊	438 千冊	526 千冊	3,066 千冊

※各館で無線LANの利用可(学内者のみ)

総合図書館



A棟2F メインカウンター



B棟4F サイレントゾーン



B棟3F 端末ゾーン

生命科学図書館



1Fラーニング・commons



4F AVホール



1F ゲート、カウンター

理工学図書館



西館1Fラーニング・commons



西館2F グループ学習室



西館1F ラウンジ

外国学図書館



1F るくす(ラーニング・commons)



3F 地図コーナー



AVライブラリー

蔵書

(平成26年3月31日現在、図書室を含む)

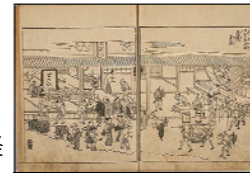
		総合 図書館	生命科学 図書館	理工学 図書館	外国学 図書館	合計
蔵書 冊数	館内	1,608 千冊	410 千冊	287 千冊	594 千冊	2,899 千冊
	研究室等	826 千冊	61 千冊	136 千冊	15 千冊	1,038 千冊
	計	2,434 千冊	471 千冊	423 千冊	609 千冊	3,937 千冊
雑誌 種類 数	日本語	22,008 種	4,005 種	3,547 種	4,552 種	34,112 種
	外国語	16,535 種	14,796 種	5,032 種	1,945 種	38,308 種
	計	38,543 種	18,801 種	8,579 種	6,497 種	72,420 種
図書受入数		29,314 冊	5,243 冊	3,724 冊	3,860 冊	42,141 冊
雑誌受入数		9,146 冊	1,998 冊	954 冊	1,169 冊	13,267 冊
電子ジャーナル		16,236 タイトル		電子ブック		17,443 タイトル

主要なコレクション

懐徳堂文庫

1724年に大坂町人によって設立された学問所「懐徳堂」は大阪大学の源流の一つとされています。

この文庫は、懐徳堂の記録、和漢の經書、史書、及び歴代教授の自筆稿本を含む約5万点あまりからなり、昭和24年に本学法文学部から文学部が独立したのを機に懐徳堂記念会から寄贈されました。



『摂津名所図会』(1798)

赤木文庫

赤木文庫主、横山重氏の収集による、寛永10年(1633)から享保4年(1719)までに刊行された100点におよぶ稀覯「古浄瑠璃正本」のコレクションです。(元禄の歌舞伎狂言本を1冊含みます。)



『どうだいき』(1633)

石濱文庫

石濱純太郎博士旧蔵の約42,000点に及ぶ東洋学コレクション。モンゴル語・満州語・西夏語・ウイグル語・チベット語等に関する資料が数多く納められています。

大型コレクション

全国共同利用を目的として、昭和53年度から平成14年度までの間に文部科学省の予算措置を受けて収集した特別資料です。ロバート・オーエン・コレクションなど30種類。

サービス

(平成26年度)

		総合 図書館	生命科学 図書館	理工学 図書館	外国学 図書館	合計
開館 時間	授業 期	平日	8:00~22:00	9:00~21:00	9:00~22:00	9:00~21:00
		土日	10:00~19:00	10:00~17:00	10:00~19:00	10:00~17:00
	休業 期	平日	9:00~19:00	9:00~21:00	9:00~17:00 ^{*2}	9:00~17:00
		土日	10:00~17:00	10:00~17:00	10:00~17:00	10:00~17:00
		祝日	休館	休館	休館	休館

※平成26年度夏季休館

8月13日~15日:総合図書館、生命科学図書館

8月27日~29日:外国学図書館

9月1日~3日:理工学図書館

*1 2月のみ
10:00~17:00

*2 8月のみ
平日9:00~
21:00

(平成25年度実績)

		総合 図書館	生命科学 図書館	理工学 図書館	外国学 図書館	合計
年間開館日数		335 日	339 日	348 日	337 日	
入館 者数	学内者	831,197 人	105,402 人	253,347 人	102,412 人	1,292,358 人
	学外者	27,702 人	13,611 人	8,446 人	4,783 人	54,542 人
	合計	858,899 人	119,013 人	261,793 人	107,195 人	1,346,900 人
貸出冊数		254,613 冊	25,709 冊	67,599 冊	52,089 冊	400,010 冊

先進的な取り組み

ラーニング・commons

自主的、自立的な学習活動を支援するための場として各館に整備しています。ネットワーク環境が整った共有の空間で、グループ学習やセミナーなど多様な学習活動に活用されています。

さらに、ティーチング・アシスタント(TA)を配置して学習相談などを行うとともに、図書館職員が教員やTAと協働して講習会等を企画・開催し、学生の主体的な学びを支援しています。



グローバル・commons

総合図書館には多言語・多文化理解のための共同学習スペースとして、グローバル・commonsを設置しています。試験期には24時間利用が可能になります。

